

なかの まつがおか

(題字 一樹 和彦)

第41号

6月25日
2019年(令和元年)
発行：松が丘片山町会
編集：広報部

本紙は松が丘片山町会のホームページからご覧いただけます。



2019年行事がスタート 新年度活動計画、新役員決まる 松が丘片山町会総会を開催

2019年度松が丘片山町会総会が4月25日(木)、片山会館で開かれました。総会には40名が出席。冒頭、山田晃会長が挨拶し、「町会長代行1年、町会長3期6年合計7年、町会長の仕事をさせていただきました。幸いこの間、役員、氏子会、長寿クラブ、子ども会、青年部をはじめとする会員の皆様のご協力のもと、町会の主行事である、盆踊り、福祉餅つき大会等も年々参加人数が増え、2年に一度の松が丘北野神社の例大祭も盛大にそして事

故なく開催できたこと感謝申し上げます。特に昨年度は、町内にお住いの皆さんの安全・安心を担保するために、防犯カメラを北口商店会と協力して、この町内に15台設置できたこと、うれしく思っています。」とお礼の言葉が述べられました。

続いて2018年度の活動報告、決算報告、会計監査報告が行われ、いずれも承認されました。

さらに2019年度活動計画案、同予算案が提案されました。特に備品予算として、会館内の老朽化したエアコン買い替え、座椅子の追加購入費用などを盛り込んだ旨が説明され、原案通り異議なく承認されました。

その後、子ども会2018年度決算報告、監査報告、2019年度予算案が説明

第2回町会対抗レスキュー大会出場



3月9日(日) 野方防火防災協会主催の第2回町会・自治会レスキュー大会が白鷺せせらぎ公園多目的広場で開催されました。この大会は東日本大震災の教訓を日常生活にいかし、防災意識向上のために行われているものです。競技内容は、3人一組のチームが、防災道具の名前当てクイズ↓倒壊物をジャッキで持ち上げての救出作業↓三角巾による負傷者の手当↓担架による搬送↓スタンプパイプによる消火活動という、一連のレスキュー活動とタイムトライアル形式で競争するというもの。人工芝の広い敷地で運動距離が延びた上に、参加チームも増える中、我が町会は3チームが出場し、32チーム中Aチームが5位、Bチームが9位、Cチーム22位と、大健闘しました。



◇2019年 (すでに終了した4〜6月の行事は除きます)

◆7月 7日 北野神社境内大掃除
21日〜30日 ラジオ体操
27日 盆踊り練習1回目
30日 盆踊り練習2回目

◆8月 2・3日 盆踊り大会
18日 親子落語
25日 カレー大会

◆9月 21日〜30日 秋の交通安全運動
28・29日 松が丘北野神社例大祭

◆10月 16日 人形劇

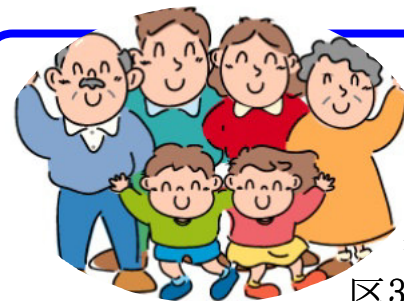
◆11月 3日 初期消火機器操作大会
10日 消火器点検
10日 落語会

◆12月 8日 会館・神社大掃除
21日〜29日 歳末防犯パトロール

◇令和2年 19日 町会日帰り旅行

2019年度活動計画

- ◆10月 16日 人形劇
- ◆11月 3日 初期消火機器操作大会
- ◆12月 8日 会館・神社大掃除
- ◆1月 13日 新年福祉もちつき大会
- ◆2月 2日 文化部行事
- ◆3月 26日 町会新年会
- ◆4月 2日 文化部行事
- ◆5月 16日 人形劇
- ◆6月 19日 町会日帰り旅行
- ◆7月 7日 北野神社境内大掃除
- ◆8月 2・3日 盆踊り大会
- ◆9月 21日〜30日 秋の交通安全運動
- ◆10月 28・29日 松が丘北野神社例大祭
- ◆11月 3日 初期消火機器操作大会
- ◆12月 8日 会館・神社大掃除
- ◆1月 13日 新年福祉もちつき大会
- ◆2月 2日 文化部行事
- ◆3月 26日 町会新年会
- ◆4月 2日 文化部行事
- ◆5月 16日 人形劇
- ◆6月 19日 町会日帰り旅行



新規町会員を募集中です

松が丘片山町会では住んでいる人々がお互いに挨拶し合う、安全で安心なまちづくりを目指して、さまざまな活動を行っています。現在町会に加入されているのは、松が丘地区3002世帯の40%弱です。ぜひ町会に加入して、松が丘山ふるさとライフをお楽しみください。町会費はご家族単位で月額200円です。お問い合わせは町会長、山田晃 (TEL03-3386-2956) まで。

されました。

承認されました。

また、町会会則の一部改正案が提案され、審議の結果承認されました。

役員・部長・班長顔合わせ会

改正の概要は、第3章会員の第5条の文言の一部を分かりやすく修正、また細則に「賛助会員」の項目を設けたほか、「会館及び町会所有物の使用料」の項目の追加などです。(町会会則全文は町会ホームページに掲載)。

最後に、熊澤選考委員会委員長より、町会長に山田晃さんの継続、監査役に小山稠則さん、一樹和彦さんの継続をお願いしたい旨、報告がなされ、総会に諮られた結果、異議なく承認されました。

その結果を受け、山田町会長より、副会長に1名を追認して6名体制に、総務と会計にそれぞれ新任を1名配する新人事が諮られ、

総会で承認された役員は次の通りです(※は新任)。

会長	山田晃
副会長	城所清一 松島信一郎
総務	山下圭一 興梧与利子 米山ゆう
会計	平柳和子※ 塚本謹一 長谷川満成※
会計監査	白畑春美 飯畑ミイ子※ 小山稠則 一樹和彦
顧問	熊澤明
相談役	古屋利一 久保田巖



松が丘山町会役員・新部長班長顔合わせの会が連休の最終日5月6日(月)、片山会館で1部、2部に分かれ、計59名が出席して開かれました。

山田会長より、冒頭「新年度から2年間町会長を引き続き担当させていただきますことになりました。最近の中野区をはじめとした行政も、高齢化社会を迎えた地域の安心・安全を維持するために町会のボランティア活動に期待しています。一方、この町会の会員数は1118世帯で地域の居住世帯3002世帯の40%弱であり、地域全体を見守るのは難しい現状ですが、努力し、住んで居られる皆様に安全・安心なふるさとライフを提供していきたいと考

えています。また、町会の活動は役員の方を含めてボランティアであるので、できる範囲で、楽しんで行事を運営していくことをモットーに進めていきたいと思

います。」と抱負が述べられました。このあと町会費の集金をはじめ、部長さん、班長さんにお願ひしたい事柄や、新年度の主な行事予定などについて担当役員から説明がありました。



防災スタンプラリー

首都直下型地震に備え防災訓練

【首都直下型地震などの災害に備えよう】と、6月9日(日)、片山会館とその周辺で防災訓練が行われました。

中野区危機管理課地域防災係、野方消防署、野方消防署江古田出張所、野方消防団第三分団など、多くの関連機関にご協力いただき、当町会員のみなさん近隣の町会の方もご参集いただき、昨年よりもさらに参加人数を増やし総勢76名での訓練となりました。

今回の、防災スタンプラリーと銘打ち、時間の許す限り自由に好きな防災演習ができるようになりました。

一昨年中野区が導入した新型起震車「グラットさん」で、地震発生時の状況を疑似体験できる起震車体験、消火栓のあるマンホールの蓋を開けてどのような操作でスタンドパイプを取り付け

使つての放水演習、災害現場のシミュレーションカードに対応した防災機材を指さし選んだ理由を解答する防災クイズや油圧ジャッキを使つての模擬救出、ダミー人形を使つての急病人に対するAED操作演習などが体験できます。

各演習コーナーで押しつてもらうスタンプを3つ以上集めると、防災食バイキングコーナーで防災食器を作れる、防災食を自由を食べる事もできます。

